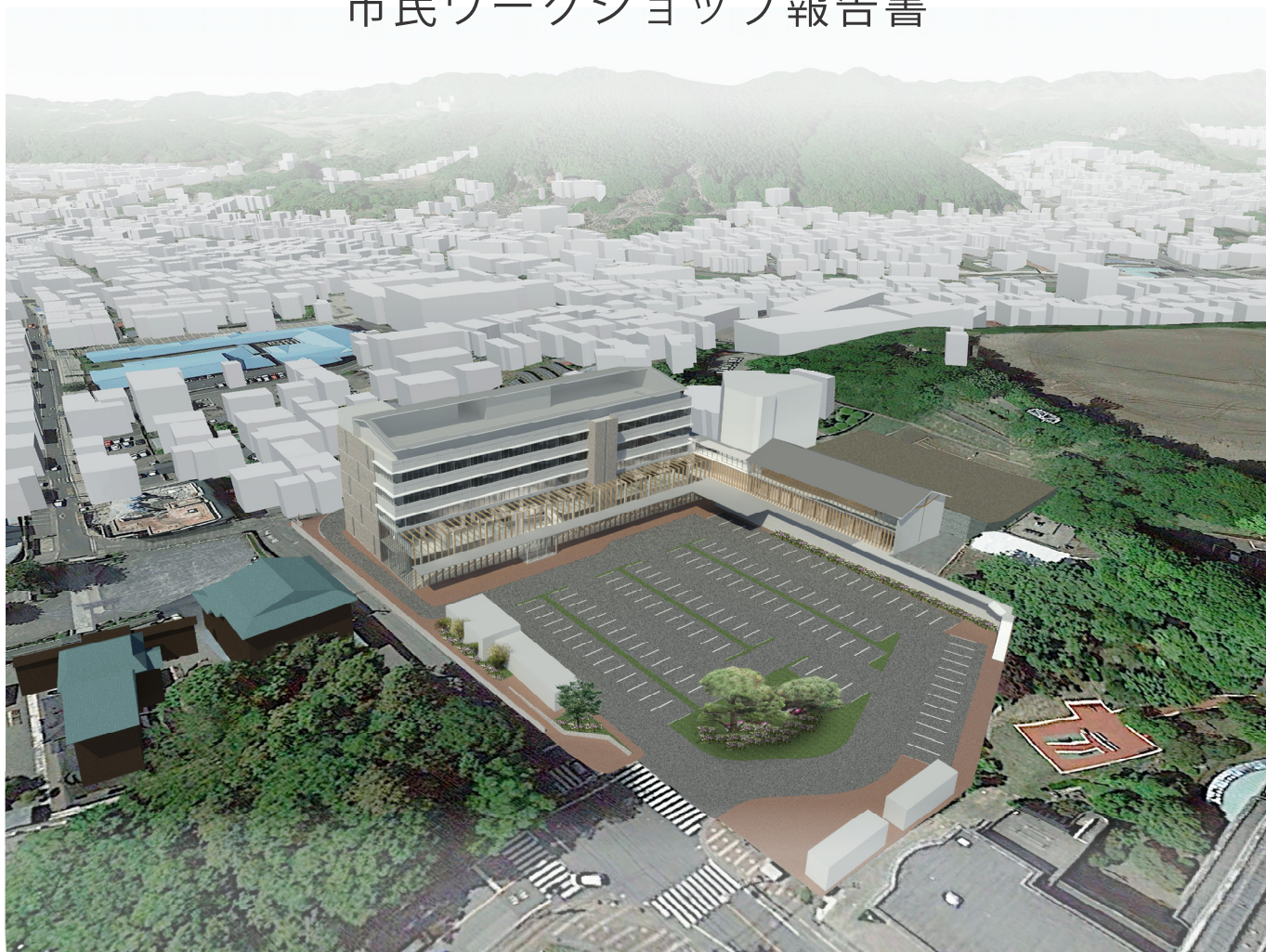


鹿沼市新庁舎整備

市民ワークショップ報告書



平成 30 年 9 月

鹿 沼 市

目次

1. 市民ワークショップの趣旨とスケジュール
2. 第1回ワークショップ
3. 第2回ワークショップ
4. 基本設計への反映と対応
5. 委員名簿

1. 市民ワークショップの趣旨とスケジュール

■ 市民ワークショップの趣旨

1. 目的

新庁舎の設計を進めるにあたり、主として市民に開かれる場所、市民交流スペースや屋外空間を対象に、使い方のアイデアや要望をワークショップを通じて、活発に議論しました。

2. 委員（参加者）

鹿沼市新庁舎整備市民会議委員 29 名、公募委員 6 名の計 35 名としました。

3. 計画への反映と成果

実現可能な意見は、基本設計・実施設計の中で技術面・運用面・経済面等の観点から総合的に検討していきます。また、委員の方には、市民ワークショップに参加して頂いたことを契機に、行政と市民の信頼をさらに深め、庁舎建設やまちづくりについて市民参画の意識がより高まることを期待しています。

■ 市民ワークショップのスケジュール

1. 第 1 回市民ワークショップ 6 月 22 日（金）

テーマ 1：『市民交流スペースの使い方』

2. 第 2 回市民ワークショップ 7 月 6 日（金）

テーマ 2：『屋外空間の使い方』

■ コーディネーターとワークショップファシリテーター

1. コーディネーター

宇都宮大学名誉教授 三橋伸夫

2. ワークショップファシリテーター

佐藤総合計画

2. 第1回市民ワークショップ

第1回鹿沼市新庁舎整備 市民ワークショップ

開催日時：平成30年6月22日（金）

■ 第1回市民ワークショップ

参加人数 23名

(コーディネーター：1名、Aグループ：5名、Bグループ：6名、Cグループ：6名、Dグループ：5名)

- ①コーディネーターの三橋伸夫名誉教授より、市民ワークショップの位置付けについて説明がありました。
- ②ファシリテーターの佐藤総合計画よりグループワーク、テーマの説明がありました。
- ③グループワークを4班に分かれて行い、活発な意見交換が行われました。
テーマ1：『市民交流スペースの使い方』
- ④グループワークの最後に各班の代表の方に、意見のまとめを発表していただきました。

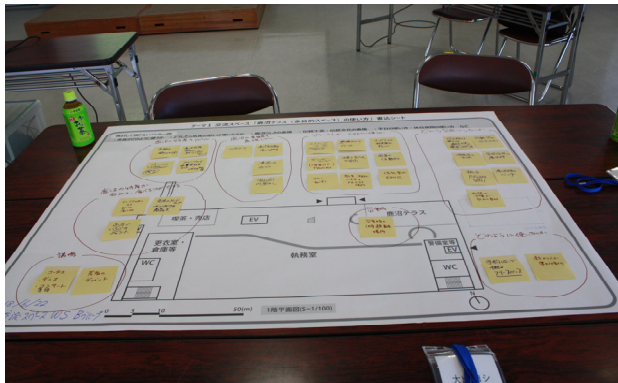
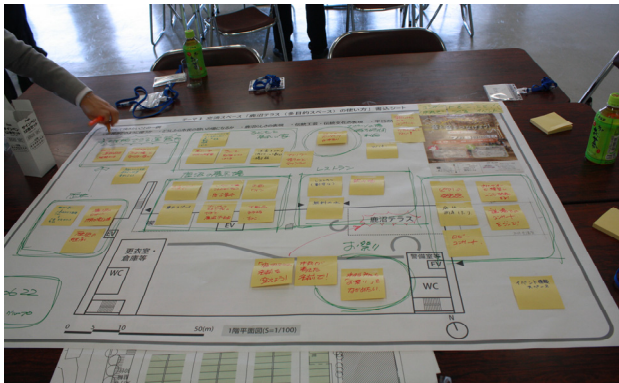
1. グループワークの様子



2. グループワークの発表



3. グループワークのまとめ



■ 意見のまとめ

テーマ1「市民交流スペースの使い方」

・どのような人がどのように使うか

Aグループ
子どもと高齢者

- オープンスペースにしておく
- 少子高齢化時代⇒本屋
⇒勉強、将棋、ゲーム
- 高齢者、市民の図書室
- 子供、勉強デスク、将棋
- 落書きスペース（感じたことを書ける）、掲示板
- カリブ、街かどライブラリー

スポーツの場、待ち時間利用

- 体を動かす、ボルダリングがやりたい

Bグループ
若者、教育・福祉の充実

- ヒアリンググループ⇒補聴器いらない
- フリーの勉強スペース
- リーバスでの利用者のサロン
- ボルダリング（深岩石で）アクティビティ
- 子育てアビールの空間
- 若者がくる魅力を
- フリーWi-Fi
- 教育・福祉の充実をPRできる場所
- 情報案内・お知らせ
- 予約しないで使えるフリースペース
- 遠方から人が集まる場所

Cグループ
若者世代と共感・共有できる

- 既存の庁舎は入りにくい
- 若い人が入りやすいように内装、イメージ
- 学生の学習スペース
- 工作スペース
- 内側が見える
- 大面積開口部としてガラスで見通しのあるものとする
- 新しいものが生まれたら。
- フリーWi-Fi

Dグループ
親子の空間

- おむつ替コーナー
- キッズコーナー方向
（窓口に居る親から見える位置に）

テーマ1「市民交流スペースの使い方」

・どのような空間にするか・ほしい設備

Aグループ
レストラン

- レストラン（割安な）
- 飲み物
- 無料の水

Cグループ
やさしい設備、商店

- 売店
- アンテナショップ
- ATMコーナーをテラス側に設置する
- 組み立てられるイス、テーブル
- 自販機スペース
- テーブル、イス
- テーブルを掲示板に
- 子供用トイレ
- 多くトイレ使いたい
- ウォーターサーバー
- いちごブランター
- 休みの日など、トイレ使いたい
- 床は木じゃなくてやわらかいものを
- やわらかい床、壁（全体）
- 移動可能なスクリーン
- 情報伝達の方法、紙・アプリケーション、電光掲示板など
- 木目調（木じゃなくても）
- 大ヴィジョンを見られるスペースを
- 雨の日もできるように
- 公衆電話
- 大画面の議場ビジョンの設置
- 休日もキッズスペース
- 組子のデザインを取り入れる。組子のベンチ
- 木の香りがする。
イチゴの時期は、時々イチゴの香りを出す。

Bグループ
鹿沼らしさを表現

- 吹き抜け部分の組子を使う
- 壁面への利用
- 可動式のパーテーション
- 深岩石の利用
- 空間全体への鹿沼材
- 組子、たたみの空間
- 鹿沼材のベンチ
- 内装の木質が外から見える

Dグループ
自由なスペース

- 自由なスペース、なにも作らない、倉庫のみを作ってほしい
- 風除室を広く、案内を掲示のため
- 1日中庁舎ですごせるような空間
- 高い天井
- パーティションで区切れるように

■ 意見のまとめ

テーマ1「市民交流スペースの使い方」

・鹿沼らしさを表現（歴史・特産）

Aグループ

歴史・鹿沼の展示場

- 現在地に建てた
 - ⇒ 歴史のある町を継続させる
 - ⇒ 歴史文化スペースにする
- 鹿沼の歴史、市民が考える場
- 歴史の継承
- 鹿沼ブランドの展示
- 展示スペース
- いちご大福・こんにゃくチョコ・屋台モナカ
- オリピックスタジアムのヤネで鹿沼木利用
- 木製品・まな板・すのこ
- お酒・ワイン

Bグループ

歴史・景観を表現、特産品をPR

- ジオラマ
- 鹿沼市出身の偉人の紹介
- 清流の水そう
- 中山間の景観
- 永野の麻の利用
- 鹿沼伝統文化の紹介（デモンストレーション）
- フルーツロード、非農薬野菜、有機野菜・果物の利用
- 沢ごとの作物販売、紹介
- インスタ映えする飲み物、食べ物
- 売店のグレードアップ⇒ここだけの商品を
- 売店でいちごのジェラート

Cグループ

組子、アンテナショップ

- 組子のデザインを取り入れる。組子のベンチ
- 木の香りがする。
 - イチゴの時期は、時々イチゴの香りを出す。
- アンテナショップ

D班

季節ごとの展示販売、アンテナショップ

- 季節ごとの展示販売、いちご、しくらめん
- ニラの栽培を展示
- いちごをデザインした組子
- 栽培再現
- ポスター（催し物）の展示、各団体等
- 屋台の展示
- いちごの、稲作の様子展示
- 鹿沼らしさを表現、季節の物、鹿沼の名物の展示（例 さつき、いちご、ニラ等）
- 水槽の展示
- アンテナショップ
- 和菓子の販売
- 鹿沼特産のおやつ
- JAの協力
- JAの安価なショップ
- 鹿沼産の食品・お菓子などの試食ができるcafeにする
- マルシェ

テーマ1「市民交流スペースの使い方」

・イベント利用

A班

市民でつくるイベント

- Wi-Fiを完備
- 親しみのあるコンサート・発表会
- 議場でのコンサート
- ロビーコンサート
- 市役所から「お祭り」をながめたい

B班

議場でイベント

- コーラス
- ダンス
- コンサート
- 落語
- 若者のディベート

C班

お祭り、神社との一体利用

- 花火、お祭りのとき、庁舎南東側使いたい
- 歩道橋、神社との一体利用
- 鹿沼テラスと今宮神社側、道路との通行を出来るように。

D班

コミセン

- コミセン施設
- フラダンス
- 健康、麻雀のスペース
- 議会棟を市民が使えるように

・その他

Aグループ

継続できる運営

- 市民で運営団体、継続利用
- 多目的スペース活用委員会の設置

「鹿沼テラス」の名前を市民で考える

- 「鹿沼テラス」名前を市民が考える
- 市民が考えた名前です！

Bグループ

災害時

- 災害時の一時避難場所

Cグループ

いつでも使える

- 休日・夜間の使用（開放）を可能に
- 市民が自発的に使えるスペースを

Dグループ

災害時

- 緊急の場合の避難所及び情報収集の場

3. 第2回市民ワークショップ

第2回鹿沼市新庁舎整備 市民ワークショップ

開催日時：平成30年7月6日（金）

第2回市民ワークショップ

参加人数 27名

(コーディネーター：1名、Aグループ：7名、Bグループ：7名、Cグループ：6名、Dグループ：6名)

- ①コーディネーターの三橋伸夫名誉教授より、市民ワークショップの位置付けについて説明がありました。
- ②ファシリテーターの佐藤総合計画よりグループワーク、テーマの説明がありました。
- ③グループワークを4班に分かれて行い、活発な意見交換が行われました。

テーマ2：『屋外空間の使い方』

- ④グループワークの最後に各班の代表の方に、意見のまとめを発表していただきました。

1. グループワークの発表



2. グループワークのまとめ



■ 意見のまとめ

テーマ2「屋外空間の使い方」

・駐車場の仕様	・欲しい設備
<p>Aグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 議場下に駐車場 ● 公用車用のPは地下に <p>Bグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 駐車場のゾーン分け ● 輪止めに工夫を⇒なくても良い ● 休日の駐車場の枠どりごと使用 ● 駐車場らしくない駐車場にしたい ● イベント時は東館の駐車場にとめる ● ゲートをつける <p>Cグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 路面を雨対策、浸透性舗装 ● 車止めは無く、フラットな駐車場 <p>Dグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 女性が停めやすいスペースを確保 ● 車種によって停車位置をまとめる ● 子供連れ優先の駐車スペースが必要 ● 台数を減らし1台当りのスペース広く ● 休日、夜間の駐車場は開放を継続 ● 車止めは不要 ● 勾配は緩く 	<p>Aグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 子どもやいろいろな世代の発表スペース ● 看板・スクリーン ● ひろば ● 議会棟テラスをステージに！ ● さつきやつつじ ● 四季の庭 <p>Bグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 屋外の放送設備 ● リーバス待合所 ● イルミネーション ● 水飲み場 ● 噴水や日影など憩いの場所 ● 鹿沼特産品の畑 <p>Cグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 撮影スペース ● 鹿沼市のモニュメント ● フラワーポットを置く ● 自動販売機 ● WC <p>Dグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ステージ ● 喫煙所 ● 植栽・緑化 ● リーバス待合所 ● 御殿山公園と一体の散策路 ● 都市公園のような庁舎に

テーマ2「屋外空間の使い方」

・イベント利用	・その他
<p>Aグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 秋祭りの”ぶっつけ”の場 ● フェスイベント <p>Bグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 今宮神社との連携したイベント(結婚式や七五三) ● 秋まつりの屋台イベント ● 休日の駐車場の枠どりごと使用 ● マルシェ・フリーマーケット・骨董市 <p>Cグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 秋まつりの屋台ルート ● 秋まつりの駐車場 ● 秋まつりを見学できる場所 ● 市の特産品の展示 ● フリーマーケット ● マラソンのゴール ● ラジオ体操 ● 市民へのスペース貸し ● そば祭り会場 <p>Dグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 鹿沼テラスと連携 ● 秋祭りの”ぶっつけ”の場 ● 駐車場から秋まつりを見学 ● フラダンス ● 歌などの発表の場 	<p>Aグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 窓口をドライブスルーできるように <p>近隣配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 屋外便所の位置は近隣病院への配慮が必要 <p>Bグループ</p> <p>災害時</p> <ul style="list-style-type: none"> ● マンホールトイレ ● 雨水利用 ● 公衆電話 <p>福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 休日の駐車場をこどもの遊び場に ● 盲導犬などへの対応 ● 音声案内 <p>Cグループ</p> <p>災害時</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 防災スペース <p>Dグループ</p> <p>近隣配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ● イベント時、近隣病院に配慮が必要

■ 意見のまとめ

テーマ2「屋外空間の使い方」

・歩行者通路（屋根や庇）	・防犯について
<p>Aグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●歩行者の通路を確保してほしい ●安全な歩行者通路 ●正面玄関まで雨よけの屋根を設置 <p>Bグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●雨が降ったときの屋根など ●駐車場への太陽光パネル（屋根で） <p>Dグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●庇を大きくしてほしい ●建物に入るまで雨に濡れずに行きたい 	<p>Bグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●外灯をつけて夜も明るく ●防犯カメラ <p>Cグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●駐車場の照明 ●防犯カメラ <p>Dグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●夜間照明がほしい

テーマ2「屋外空間の使い方」

・ATMの配置	・既存松について
<p>Aグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●土日でも使えるように ●ATMは庁舎東側の位置がいい ●内部の設置がいい ●ATMは庁舎の近くに設置 <p>Bグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ATMは外にあって良い <p>Cグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ATMは中に入れたほうがよい ●ATMは全銀行必要 <p>Dグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ATMは庁内に必要最小限に ●ATMの前にも屋根がほしい 	<p>Aグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●鹿沼のシンボル・JRからの正面 ●松の下を子どもが遊べる広場に（芝生とか） <p>Bグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●既存松の脇に日本庭園風の池がほしい <p>Cグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●松近くに東屋などの休憩所がほしい <p>Dグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●松は移動するほうがいい ●建物の前に松がほしい

4. 基本設計への反映と対応

■ 基本設計への反映と今後の課題

1. 基本設計への反映

参加者から出された意見は、基本的な考え方や優先度などの視点で整理します。
市庁舎本来の機能を確保した上で、機能性・面積等の初期条件や経済性も勘案して、
実現可能な意見は『市民ワークショップでの意見』として基本設計の検討項目に盛り
込み、今後具体的な検討を行います。

2. 今後の検討・課題

具体的な共用スペースの広さ、仕様、家具備品等は運用計画と共に今後の検討とします。

5. 委員名簿

No.	氏名	団体・役職名	分野
1	三橋 伸夫	宇都宮大学名誉教授	知識経験者
2	大島 久幸	鹿沼市議会	市議会議員
3	市田 登	鹿沼市議会	市議会議員
4	鈴木 節也	鹿沼市自治会連合会 副会長	市民協働
5	山菅 昭八	鹿沼市自治会連合会 副会長	市民協働
6	吉澤 辰治	鹿沼市消防団 副団長	防 災
7	木村 剛考	鹿沼商工会議所 会頭	まちづくり
8	井戸 道廣	栗野商工会 会長	まちづくり
9	中新井 明	上都賀農業協同組合 代表理事 専務	まちづくり
10	柴山 淳	上都賀農業協同組合 南部青年部	まちづくり
11	渡辺 保	鹿沼市森林組合 代表理事組合長	地域振興
12	福田 七右衛門	栗野森林組合 代表理事組合長	地域振興
13	石川 大悟	鹿沼青年会議所	市民活動
14	小島 正男	鹿沼市老人クラブ連合会 会長	市民活動
15	大塚 美津子	鹿沼市民生委員児童委員協議会連合会 会長	市民活動
16	山崎 晴美	鹿沼市婦人防火クラブ連合会 会長	市民活動
17	葉山 廣	鹿沼市身体障害者親交福祉会 会長	福 祉
18	岩瀬 昭子	鹿沼市手をつなぐ育成会 会長	福 祉
19	吉村 アヤ子	鹿沼市肢体不自由児者父母の会 顧問	福 祉
20	永田 由美子	鹿沼ファミリー劇場 理事	子育て
21	清水 浄	鹿沼市PTA連絡協議会	子育て
22	松島 良子	鹿沼市環境活動推進会議	環 境
23	風間 教司	地域貢献活動等に取り組む団体	地域貢献活動
24	石澤 久子	鹿沼市観光物産協会	まちづくり
25	大出 ヨシ	鹿沼市消費生活市民会議	くらし
26	藤田 雄一	鹿沼建具商工組合	地場製品
27	徳原 英晴	鹿沼機械金属工業協同組合 代表理事	地場製品
28	石川 昭男	栃木県建築士会 鹿沼支部 支部長	地場製品
29	福田 義一	副市長	行 政
30	白石 英斗	公募委員	公 募
31	平野 太雅	公募委員	公 募
32	瓦井 雅俊	公募委員	公 募
33	清水 直紀	公募委員	公 募
34	渡邊 博和	公募委員	公 募
35	秋沢 絵里	公募委員	公 募

鹿沼市新庁舎整備基本設計 市民ワークショップ

- 鹿沼市 財務部 庁舎整備推進室
- コーディネーター
宇都宮大学名誉教授 三橋伸夫
- ワークショップファシリテーター及び報告書作成
佐藤総合計画